

ガレキ・伐採木の管理状況(H24.9.28時点)

保管場所	エリア境界空間線量率 (mSv/h)	種類	保管方法	保管量 ^{※1}	前回報告比 (H24.9.4)	エリア占有率
固体廃棄物貯蔵庫	0.05	コンクリート、金属	容器	2,000 m ³	— m ³	35 %
A：敷地北側	0.35	コンクリート、金属	仮設保管設備	11,000 m ³	- 1000 m ³	98 %
B：敷地北側	0.04	コンクリート、金属	容器	4,000 m ³	— m ³	98 %
C：敷地北側	0.01	コンクリート、金属	屋外集積	28,000 m ³	— m ³	83 %
D：敷地北側	0.01	コンクリート、金属	シート養生	2,000 m ³	— m ³	86 %
E：敷地北側	0.01	コンクリート、金属	シート養生	3,000 m ³	— m ³	90 %
F：敷地北側	0.01	コンクリート、金属	容器	1,000 m ³	— m ³	99 %
L：敷地北側	0.01未満	コンクリート、金属	覆土式一時保管施設	2,000 m ³	+ 2000 m ³	25 %
合計（コンクリート、金属）				54,000 m ³	+ 1000 m ³	76 %
G：敷地北側	0.01	伐採木	屋外集積	18,000 m ³	— m ³	83 %
H：敷地北側	0.01	伐採木	屋外集積	16,000 m ³	— m ³	93 %
I：敷地北側	0.03	伐採木	屋外集積	11,000 m ³	— m ³	100 %
J：敷地南側	0.05	伐採木	屋外集積	12,000 m ³	— m ³	77 %
K：敷地南側	0.04	伐採木	屋外集積	5,000 m ³	— m ³	100 %
M：敷地西側	0.01	伐採木	屋外集積	6,000 m ³	— m ³	29 %
合計（伐採木）				68,000 m ³	— m ³	74 %

※1 端数処理で1,000m³未満を四捨五入しているため、合計値が合わないことがある。

※2 集計方法を見直したため、前回報告より保管量が変わっているが、実際の保管量の増減はない。

